

(別紙)

平成 28 年度野生動植物への放射線影響調査研究報告会
プログラム (予定)

日時 : 平成 29 年 2 月 21 日 (火) 13:30~17:00
場所 : 虎ノ門法経ホール (虎ノ門法曹ビル B1F)

開会の挨拶/招聘者の紹介	13 : 30~13 : 40
1 環境省自然環境局自然環境計画課 「野生動植物への放射線影響調査」	13 : 40~14 : 00
2 根本 唯 (福島県環境創造センター研究部) 「イノシシにおける筋肉中の ^{137}Cs 濃度と胃内容物の関係」	14 : 00~14 : 20
3 難波 謙二 (国立大学法人福島大学環境放射能研究所) 「福島大学環境放射能研究所の放射生態学研究」	14 : 20~14 : 40
4 玉置 雅紀 (国立研究開発法人国立環境研究所) 「福島県における低線量放射線及び住民避難による野生生物への影響調査」	14 : 40~15 : 00
〈休憩〉	15 : 00~15 : 20
5 久保田 善久 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所) 「放射線医学総合研究所が実施してきた東京電力福島第一原子力発電所周辺地域に生息する環境動物の放射線影響研究」	15 : 20~15 : 40
6 岩見 恭子 (公益財団法人山階鳥類研究所) 「福島県郡山市内におけるツバメの巣の放射性セシウム濃度」	15 : 40~16 : 00
7 松島 野枝 (国立研究開発法人国立環境研究所) 「福島第一原子力発電所事故後の避難地域周辺におけるカエル類に対する影響調査 -放射性物質蓄積と生息状況について」	16 : 00~16 : 20
8 小林 達明 (国立大学法人千葉大学) 「原発事故 5 年後の福島の里山生態系における放射性セシウムの動き」	16 : 20~16 : 40
全体質疑応答	16 : 40~16 : 55
開会の挨拶	16 : 55~17 : 00